

日本国際経済学会ニュース

発行：日本国際経済学会本部（平成18年10月15日より下記へ移転）

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1 中央大学経済学部 中條誠一研究室気付 日本国際経済学会本部
事務局

Tel：042-674-3362（中條研究室） Tel・Fax：042-674-3341（林研究室）

E-mail：jsie-off@tamacc.chuo-u.ac.jp

新会長挨拶

機関誌への投稿促進、若手研究者奨励そして日韓セッションの充実

日本国際経済学会 会長
田中 素香

今後2年間にわたって日本国際経済学会の会長として活動することとなりました。本学会は「国際経済の理論、政策、実情に関する研究およびその普及をはかることを目的」として1950年4月に創設され、以来、幾多の会員のご努力によって、輝かしい実績をあげてまいりました。その伝統を引き継ぎ、微力を尽くして参る所存ですので、会員の皆様のご支援をお願い申し上げます。私たち新しい理事会に課されている任務は、全国大会や支部における研究活動の活発化という基本課題と並んで、次の3点にあると考えております。

第1に、英文・邦文双方の機関誌への投稿促進ということです。昨年度から、英文誌と邦文誌に分け、双方に投稿論文を掲載することになりました。しかし投稿論文数が少なく、改革の目的は十分に果たされておられません。小島清賞優秀論文賞はこれら2つの機関誌に掲載される論文を非常に重視しております。多様な研究分野からの積極的な投稿を期待しております。

第2に、これからの本学会を担う若手研究者の研究活動の奨励と支援です。小島清賞優秀論文賞は若手研究者の研究の発展を目的の一つとしております。関東支部では平成18年の支部総会の折に「院生セッション」を設定したところ、3つのセッションで8人が発表し活発な討論が展開されるなど、盛会となりました。このような試みを全国大会や支部の大会で追求してみるのも一法かと思えます。

第3に、日韓セッションの積極化があります。韓国国際経済学会と当学会によるこのセッションはすでに10年を超える歴史を刻んでいますが、東アジアの経済統合や東アジア共同体など両国の研究者が共通して関心を持つテーマが重要になっています。これまでの交流の積み重ねによって近年意見の交流も率直で内容深いものとなっています。東アジアのOECD加盟国、民主主義国としても、両国の連携は非常に重要になっています。会員の皆様が日韓両学会の交流に積極的に参加して下さることを強く希望しております。

2006年11月16日

日本国際経済学会ニュース 2006.11.16 目次

◎新会長挨拶	1	◎役員業務分担	7
◎平成18年度会員総会 議事録	2	◎会員名簿の訂正・異動	8
◎役員名簿	5	◎平成18年度新入会員追加	8
◎2006年度小島清賞各賞の決定と受賞について	6	◎本部・各支部事務所所在地	9
◎日本国際経済学会の対外活動について	6		

平成 18 年度会員総会 議事録

会員総会 (第 1 日)

日時：10 月 14 日 (土) 13:00~13:20

場所：名古屋大学 カンファレンスホール

議長：関下稔会長

1. 平成 17 (2005) 年度事業報告について
田中祐二常任幹事 (立命館大学) より以下の報告があった。
 - (1) 第 64 回全国大会開催 (2005 年 10 月 15-16 日 立命館大学)
 - (2) 機関誌『国際経済 (第 63 回全国大会報告号)』第 56 号発行 (2005 年 9 月)
2. 平成 17 (2005) 年度決算案について【2006 年 9 月 20 日付け『日本国際経済学会ニュース』3 ページ参照】青木浩治理事 (甲南大学) より説明があり、承認された。
3. 特別事業活動基金決算案について【2006 年 9 月 20 日付け『日本国際経済学会ニュース』3 ページ参照】青木浩治理事により説明があり、承認された。
4. 平成 18 (2006) 年度事業案について
田中祐二常任幹事より以下について説明があり、承認された。
 - (1) 第 65 回全国大会開催 (2005 年 10 月 14-15 日 名古屋大学)
 - (2) 機関誌『国際経済 (日本国際経済学会年報)』(2006 年 10 月)
 - (3) 機関誌 The International Economy, No.10 発行 (2006 年 9 月)
 - (4) 機関誌 The International Economy, No.11 発行予定 (冬季)
5. 平成 18 (2006) 年度予算案について【2006 年 9 月 20 日付け『日本国際経済学会ニュース』4 ページ参照】青木浩治理事より説明があり、承認された。
6. 特別事業活動基金予算案について【2006 年 9 月 20 日付け『日本国際経済学会ニュース』4 ページ参照】青木浩治理事より説明があり、承認された。
7. 学会報告要旨集および報告フルペーパーの改革 (案) について【2006 年 9 月 20 日付け『日本国際経済学会ニュース』5 ページ参照】
田中祐二常任幹事より説明があり、承認された。
8. 選出理事選挙結果について【2006 年 9 月 20 日付け『日本国際経済学会ニュース』6 ページ参照】
関下稔会長 (立命館大学) より以下のような報告があった。先日選出理事選挙管理委員会よりすでに発表済み選挙結果の訂正報告があり、それによれば、小島眞先生 (拓殖大学) が当選で、萩原伸次郎先生 (横浜国立大学) が次点であった。この点については、次の『日本国際経済学会ニュース』にて訂正を行う。そして、このような事態は、「選挙に対する信頼を失わせる恐れもあるので、理事会はこのことを真摯に受け止め、今後二度とこうした事態が起こらないように、選挙の開票には万全を期す」との確認を行った。そして、訂正後の新選出理事が承認された【『日本国際経済学会ニュース』本号 5 ページ参照】。
9. 第 66 回全国大会 (2007 年) 開催機関について
関下稔会長より、第 66 回全国大会を 2007 年 10 月 7 日 (日)・8 日 (月) に早稲田大学にて行う旨報告があり、承認された。
10. 顧問の退任について
田中祐二常任幹事より、今年 8 月に池本清顧問 (大阪学院大学 ; 神戸大学名誉教授) がご逝去により顧問を退任された旨報告があった。加えて、すでに顧問を退任されている、渡辺太郎先生 (大阪大学名誉教授) のご逝去のアナウンスがあった。
11. その他
 - (1) 田中祐二常任幹事より、入会申込者 38 名【2006 年 9 月 20 日付け『日本国際経済学会ニュース』7-8 ページ参照】の入会が報告された。

- (2) 田中祐二常任幹事より、小島清賞各賞の受賞者が報告された【『日本国際経済学会ニュース』本号 6 ページ参照】。
- (3) 田中祐二常任幹事より、韓国国際経済学会日韓セッション報告予定者とそのテーマが報告された【『日本国際経済学会ニュース』本号 6 ページ参照】。
- (4) 田中祐二常任幹事より、『日本国際経済学会ニュース』(2006年9月20日付)の訂正が行われた(関西支部事務局とその住所以外は上記いずれかで既述。関西支部事務局とその住所については『日本国際経済学会ニュース』本号 9 ページ参照)。

会員総会 (第2日)

日時：2006年10月15日(日) 13:00~13:20

会場：名古屋大学 経済学部カンファレンスルーム

議長：田中素香新会長(中央大学)

1. 新会長の発表について
理事会において、田中素香・副会長(中央大学)が新会長に選出されたとの発表があり、新会長より就任の挨拶があった。
2. 新副会長の発表について
理事会において、阿部顕三・理事(大阪大学)が新副会長に選出されたとの発表があり、新副会長より就任の挨拶があった。
3. 特命理事の発表について
『日本国際経済学会 会則』第7条第7項に基づき、新会長により、外国人理事および第66回全国大会プログラム委員長としての任務を担うため、トラン・ヴァン・トウ氏(早稲田大学)が特命理事に指名、選出されたとの発表があった。
4. 新監事の選出について
『日本国際経済学会 会則』第7条第8項に基づき、新会長より、新監事候補者として、岩田伸人氏(青山学院大学)、近藤健児氏(中京大学)、寺町信雄氏(京都産業大学)が選考され、総会において選出された。
5. 新本部事務局の発表について
新本部事務局は、中央大学経済学部内に置かれるとの発表があり、所在地・連絡先が報告された。
【本号9ページに掲載】
6. 新常任理事の発表について
新会長により、10名の新常任理事が任命されたとの報告があった。【本号5ページ掲載の「役員名簿」参照】
7. 新幹事の発表について
新幹事は各支部に諮りながら人選中のため、近く刊行される『日本国際経済学会ニュース』に掲載・発表されるとの報告があった。【本号5ページ掲載の「役員名簿」参照】ただし、新常任幹事に中條誠一氏(中央大学)が任命されたとの発表があった。
8. 新本部業務の役割分担について
新本部業務の役割分担は考慮中であるため、決定後『日本国際経済学会ニュース』に掲載・発表されるとの報告があった。【本号7ページに掲載】
9. 日本経済学会連合評議員の選出について
新会長により、関東支部から若杉隆平常任理事(慶應義塾大学)、浦田秀次郎理事(早稲田大学)が選出されたとの報告があった。
10. 第66回全国大会プログラム委員会の委員長および委員の発表について
新会長により、第66回全国大会のプログラム委員会の委員長にトラン・ヴァン・トウ特命理事を任命し

たことが発表された。なお、プログラム委員としては、岩本武和常任理事（京都大学）、佐竹正夫理事（東北大学）、小川英治理事（一橋大学）、藪内繁己理事（名古屋市立大学）、新保博彦理事（大阪産業大学）が任命されたとの報告があった。

なお、来年度の全国大会を2007年10月7日（日）～8日（月）に開催する早稲田大学を代表して、浦田秀次郎理事から挨拶がなされた。

11. 「小島清基金運営委員会」の委員長および委員の発表について
委員長には内規に基づいて、前会長である関下稔氏（立命館大学）が就任し、委員は後日、委員長が小島清顧問、新会長、および各支部役員会の意見を聴取したうえで、決定するとの報告があった。【本号6ページに掲載】
12. 顧問の就任依頼について
理事会において、関下稔・前会長を顧問に推挙することが決定されたとの報告があった。
13. 新入会員発表について
『日本国際経済学会ニュース』（2006年9月号）に掲載されているように新たに38名の新入会員が入会したこと、さらに4名の追加があり、合計42名にのぼったことが報告された。【2006年9月20日付け『日本国際経済学会ニュース』7～8頁と本号8ページに掲載】
14. その他
特に、なし。

以上

役員名簿（○印は新任）

会長（定員1名）

○田中 素香（中央大学）

副会長（定員1名）

○阿部 顕三（大阪大学）

常任理事（定員10名）

○岡本 久之（兵庫県立大学）

石川 城太（一橋大学）

岩本 武和（京都大学）

馬田 啓一（杏林大学）

奥村 隆平（名古屋大学）

○岸 真清（中央大学）

○中本 悟（大阪市立大学）

原 正行（神戸大学）

松村 文武（大東文化大学）

○若杉 隆平（慶應義塾大学）

理事（定員24名）

○青木 浩治（甲南大学）

石田 修（九州大学）

○石見 徹（東京大学）

○板木 雅彦（立命館大学）

浦田秀次郎（早稲田大学）

小川 英治（一橋大学）

勝 悦子（明治大学）

○上川 孝夫（横浜国立大学）

木村 福成（慶應義塾大学）

○黒沢 義孝（日本大学）

小島 眞（拓殖大学）

櫻井 公人（立教大学）

佐々木隆生（北海道大学）

佐竹 正夫（東北大学）

佐藤 秀夫（東北大学）

新保 博彦（大阪産業大学）

○田中 祐二（立命館大学）

多和田 眞（名古屋大学）

中西 訓嗣（神戸大学）

夏目 啓二（龍谷大学）

広瀬 憲三（関西学院大学）

○本多 光雄（日本大学）

増田 正人（法政大学）

○藪内 繁己（名古屋市立大学）

特命理事

○トラン・ヴァン・トゥ（早稲田大学）

監事（若干名）

○岩田 伸人（青山学院大学）

○近藤 健児（中京大学）

○寺町 信雄（京都産業大学）

幹事（定員約20名）

【関東支部】

○中條 誠一<常任幹事>（中央大学）

遠藤 正寛（慶應義塾大学）

○斉藤 叫（中央大学）

○大東 一郎（東北大学）

○高浜 光信（明治大学）

西 孝（杏林大学）

○林 光洋（中央大学）

古澤 泰治（一橋大学）

○横山 将義（早稲田大学）

○吉野 文雄（拓殖大学）

【中部支部】

唐澤 幸雄（南山大学）

栗原 裕（愛知大学）

○柳原 光芳（名古屋大学）

【関西支部】

井上 博（阪南大学）

○尾上 修悟（西南学院大学）

○佐藤 隆広（大阪市立大学）

清水 一史（九州大学）

棚池 康信（近畿大学）

中嶋 慎治（松山大学）

○春名 章二（岡山大学）

吉田 千里（立命館大学）

溝端佐登史（京都大学）

顧問

小島 清（一橋大学名誉教授）

渡部福太郎（学習院大学名誉教授）

斉藤 優（中央大学名誉教授）

本山 美彦（福井県立大学）

池間 誠（東洋英和女学院大学）

井川 一宏（神戸大学）

大山 道広（東洋大学）

○関下 稔（立命館大学）

その他日本国際経済学会関係者

日本学術会議・国際経済研究連絡委員会委員

井川 一宏（神戸大学）

日本経済学会連合評議員

若杉 隆平（慶應義塾大学）

浦田秀次郎（早稲田大学）

日本経済学会連合『英文年報』編集委員

若杉 隆平（慶應義塾大学）

出版委員会のメンバー

委員長	若杉 隆平	(慶應義塾大学)	副委員長	岡本 久之	(兵庫県立大学)
委員	石川 城太	(一橋大学)	石見 徹	(東京大学)	小川 英治 (一橋大学)
	奥村 隆平	(名古屋大学)	勝 悦子	(明治大学)	上川 孝夫 (横浜国立大学)
	木村 福成	(慶應義塾大学)	佐竹 正夫	(東北大学)	中本 悟 (大阪市立大学)
	中西 訓嗣	(神戸大学)			
幹事	菊池 徹	(神戸大学)	古沢 泰治	(一橋大学)	

小島清基金運営委員会のメンバー

委員長	関下 稔	(立命館大学)			
委員	井川 一宏	(神戸大学)	池間 誠	(東洋英和女学院大学)	
	奥村 隆平	(名古屋大学)	上川 孝夫	(横浜国立大学)	
	小島 眞	(拓殖大学)	本山 美彦	(福井県立大学)	

2006 年度小島清賞各賞の決定と受賞について

去る 7 月 15 日に日本国際経済学会 小島清賞選考委員会が開催され、以下の会員へ各賞の授賞が決定されましたので、ご報告致します。

1. 研究奨励賞：石川城太先生（一橋大学）、下村耕嗣先生（神戸大学）
2. 優秀論文賞：東田啓作先生（福島大学）

また、先日名古屋大学で開催されました第 65 回全国大会二日目（10 月 15 日）に、小島清先生ご参加のもと、研究奨励賞授賞式が執り行われ、石川城太、下村耕嗣各先生の受賞記念講演が行われました。

日本国際経済学会の対外活動について

日本・韓国国際経済学会学術交流協定に基づき、日本国際経済学会より韓国国際経済学会に派遣される会長、顧問と報告者および研究テーマは以下の通りです。

2006 年度韓国国際経済学会 冬季学術発表大会（2006 年 12 月 8 日 ハンヤン大学）

会 長：田中 素香（中央大学）

顧 問：井川 一宏（神戸大学）

報告者：

大東 一郎（東北大学）“Productive Consumption and Population Dynamics in an Endogenous Growth Model”

松原 聖（名古屋市立大学）“FDI with Reverse Import and Hollowing Out”

石黒 靖子（兵庫県立大学）“Endogenous Assets Agglomeration”

役割の業務分担 (○印は責任者)

	【関東支部】	【中部支部】	【関西支部】
本部関係			
<総務担当>			
常任理事	○松村 文武		岩本 武和
理事	小島 眞		
幹事	林 光洋		溝端佐登史
	高浜 光信		吉田 千里
<u>ニュース・HP</u>			
常任理事	○石川 城太	奥村 隆平	
理事	櫻井 公人		新保 博彦
		栗原 裕	石田 修
幹事			棚池 康信
<u>会員名簿</u>			
常任理事			
理事	○佐竹 正夫	藪内 繁己	広瀬 憲三
<財務担当>			
常任理事	○岸 眞清		
理事		藪内 繁己	青木 浩治
幹事	中條 誠一 (常任)		
	斉藤 叫		
<編集・出版担当>			
常任理事	○若杉 隆平	奥村 隆平	中本 悟
理事	木村 福成		岡本 久之
	石見 徹		中西 訓嗣
	小川 英治		
	勝 悦子		
	上川 孝夫		
	佐々木隆生		
幹事	古沢 泰治		
<企画・渉外担当>			
常任理事			原 正行
理事	○浦田秀次郎	多和田 眞	
	トラン・ヴァン・トゥ		
幹事	横山 将義		
<監査>			
監事	岩田 伸人	近藤 健児	寺町 信雄
支部関係			
常任理事	○馬田 啓一		○中本 悟
理事	本田 光雄	○多和田 眞	夏目 啓二
	黒沢 義孝		石田 修
	佐藤 秀夫		
幹事	西 孝	唐澤 幸雄	中島 慎治
	吉野 文雄	栗原 裕	清水 一史
		柳原 光芳	井上 博
			尾上 修悟
			佐藤 隆広

本部・各支部事務所所在地（注：※印付は新しい事務局所在地）

- ※【本部】 日本国際経済学会 本部事務局
〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1
中央大学経済学部 中條誠一研究室気付
Tel: 042-674-3362 (中條研究室) Tel・Fax: 042-674-3341 (林研究室)
E-mail: jsie-off@tamacc.chuo-u.ac.jp
- 【関東支部】 日本国際経済学会 関東支部事務局
〒192-8508 東京都八王子市宮下町 476
杏林大学総合政策学部 西 孝研究室気付
Tel: 042-691-0011 (代表) Fax: 042-691-5899
E-mail: nishi@kyorin-u.ac.jp
- 【中部支部】 日本国際経済学会 中部支部事務局
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学経済学研究科 多和田眞研究室気付
Tel & Fax: 052-789-2391 (研究室直通)
E-mail: mtawada@soec.nagoya-u.ac.jp
- ※【関西支部】 日本国際経済学会 関西支部事務局
〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138
大阪市立大学大学院創造都市研究科 中本悟研究室気付
Tel: 06-6605-2494 (研究室直通) Fax: 06-6605-3488 (事務室)
E-mail: nakamoto@gsec.osaka-cu.ac.jp
研究会連絡担当 大阪市立大学大学院経営学研究科 高橋信弘研究室
E-mail: nobuhiro@bus.osaka-cu.ac.jp
- 【日本国際経済学会ホームページ】 <http://www.soc.nii.ac.jp/jsie/>
- 【学協会サポートセンター】
〒231-0023 横浜市中区山下町 194-502
Tel: 045-671-1525 Fax: 045-671-1935
E-mail: scs@gakkyokai.jp